

【衆議院選 東京第5区・6区】における政策協定



衆議院東京第5区・6区共通

政策協定

安倍・菅政権によって人々の生活を脅かす様々な分野の制度改悪・破壊が行われてきた。いのちとくらしを守るために、下記政策を実現する立憲野党の連合政権をめざす。

1. 憲法と平和

9条など自民党改憲案を許さず、平和憲法に基づく立憲主義の政治を実現する。議会制民主主義を根幹に据え、政権によって歪められた行政をただし、司法の独立と民主化を図る。

世界の人権擁護運動と連帯し、個人の尊厳・ジェンダー平等・多様性の尊重、あらゆる差別と分断のない共生・包摂社会をめざす。

2. いのちとくらし

PCR検査等の抜本的拡充と医療体制の充実を図り、積極的な新型コロナウイルス対策を推進し、人々のいのちとくらしを守る。

消費税5%以下の減税など公正・公平な税制に改革する。

社会生活を支える人々の雇用と賃金の大幅な改善など積極的に持続可能なくらし中心の経済政策を進める。過度な自己責任を強いる新自由主義ではなく、誰もが安心して生きられる社会保障を実現し、格差を是正し貧困をなくす。

3. 原発と防災

核燃料サイクル政策を廃止し、原発は速やかに停止し、原発のない、再生可能エネルギー社会へ転換する。

「市民連合 めぐる・せたがや」と署名各党は、東京第5区・6区において、本政策協定を結び、第49回衆議院選挙において、立憲野党の躍進のために全力を尽くす。

<署名>

市民連合 めぐる・せたがや

共同代表

志村 徹磨

共同代表

鈴木 国夫

共同代表

山田 大藏

立憲民主党 東京都第5区総支部

赤坂 心

立憲民主党 東京都第6区総支部

落合 晋之

日本共産党 目黒地区委員会

宮本 栄

日本共産党 世田谷地区委員会

尾中 啓司

社会民主党 目黒総支部

戸沢 二郎

社会民主党 世田谷総支部

利葉 英幸

れいわ新選組 東京都

第5区総支部

中村 まこ

新社会党 目黒総支部

清水 英宏

新社会党 世田谷総支部

荒川 和茂

目黒・生活者ネットワーク

今井 真理

世田谷・生活者ネットワーク

山本 きょう子

(注) なお、緑の党は候補者と個別に政策協定を結ぶ方式をとっています。